

ゴーヘッドズ 速報

Goaheads

第13号 平成23年5月6日

粘る政司に援護が出来ず・・・

流れを掴めず惜しくも敗戦・・・

	1	2	3	4	5	6	7	R
S	0	0	0	1	0	1	0	2
G	0	0	0	0	0	0	0	0



5/6(日)今日はダブルの公式戦、その2試合目となるVictoriaリーグ戦を潮田公園野球場に向き、スクラッチとの対戦を行った。かなりの強豪と想定された相手だけに、どこまで我がチームが粘れるかが今日の対戦のカギである。この2試合目を託されたのは、先日粘投で勝ち星を上げた政司がマウンドに上がり、プレイボールとなった。その大事な立ち上がり、だが、今日も打たせて取る内容は牙えを見せ三者凡退で初回を終えた。2回には、この日初となる安打を喫したが、守備も安定しており、この日も0点に抑えた。続く3回は三者凡退で抑えたが、場面は4回に訪れた。この回先頭打者に長打を浴び無死二塁、しかし、相手三盗を緑川が刺し塁上からランナーを消した。だが、今度は政司が今日初の四球を献上、そして2盗を許し、一死二塁のピンチに。そして次打者は左飛に打ち取った瞬間、一度グラブに入ったボールを落としてしまった。結果場面は一死1・3塁へ、そして次打者の初球に二盗を許した、直後にチーム発足初のスクイズによる失点を喫した。だが、次打者を三ゴロに打ち取り、大量失点は防いだ。この4回で政司はマウンドを降りたが、被安打2、与四球1と上々の出来であっただけに、勝利をプレゼント出来なかった事は非常に惜しい。後続を受け、マウンドに上がったのは、今日2試合目となる達脇、5回は三者凡退に斬ったが、6回にこちらも不運の内容となった。先頭を不運に投内安とし、出塁を許したが、続く2打者を凡打に取り二死二塁に場面は変わる。次打者を遊ゴロに打ち取ったが、徐々にショートに入った野手が送球エラーをしてしまった。これで、二塁走者は、三塁に進塁し、次打者に初球を三遊間に運ばれ、2点目の失点をしてしまった。得点差は僅か2点だが、我がチームの攻撃は、3回まで無安打の状態、この状態の中、4回に哲也が左越に2ベースを放ち、追いかける内容になったかに見えたが、終わってみれば、今日の安打はこの1本に終わり、今日のゲームは敗戦という結果であった。

振り返ってみると、やはり打線は水物、しかし、何とかしようという気落ちが見えず・・・
守備においては、当たり前前のプレーを当たり前前にこなす、普段からの心がけ、そして最後に、1試合目に出来て、2試合目に出来なかった、流れを呼び込むという事が出来なかった。これには、どんな内容でも良いから、出塁をしない事には、この流れを呼び込む事は出来ないであろう。打てないなら、打てないの工夫、気迫を見せなければ、今日のようなゲームを勝利に導く事は永遠に出来ないであろう・・・